2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	日本のサービス産業 (Japanese Service Sector)		
ナンバリングコード	E20304	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル マーケティング・流通
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期
必修・選択区分	選択:経営経済学部 コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース		
授業コード	E040201	クラス名	-
担当教員名	橋本　堅次郎		
履修上の注意、 履修条件	考える力をしっかりと養うとともに、専門知識の習得をするつもりで授業に出席すること。目と耳の集中力を高め、情報を整理しながら受講のこと。考えると考え抜くは違うことを理解・実践する		
教科書	特にありません。		
参考文献及び指定図書	会社四季報業界地図(東洋経済新報社)		
関連科目	流通経営論、マーケティング関連		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	サービス産業について関心を深める。サービス産業の範囲は広いがサービス産業自体への関心を高める。	10点	10点	
【知識・理解】	サービスへの基本知識を習得し、理解を深める。また日々変化するサービス産業への知識を深める。	20点	10点	
【技能・表現・ コミュニケーション】	毎回のレポートを通して、授業で得た識見を文字で表現することを学ぶ。さらに他の学生のレポート内容を知ることで識見の幅を広める。	10点		
【思考・判断・創造】	全15回の授業でサービス産業への情報を蓄積し、新たに起こってくるサービス産業の出来事、課題について思考・判断ができるようになること。自分自身の考えを創造することができるレベルを目指す。	30点	10点	

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

毎回のレポート提出により回を重ねる毎のレポート内容の充実を求める。良いレポートの場合は授業でフィードバックする。授業での発言を重視し成績に反映する。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	「日本のすべてがサービス産業に！」 　第1次・第2次以外のすべての産業＝広義のサービス産業(第3次産業)。サービス産業は日本のGDPの60%を占めるまでになっています。 授業では非常に幅広い日本のサービス産業の全体像を把握したうえで、社会人予備軍として知っておいてほしいサービス産業と現在、話題になっているサービス産業、今後成長が見こまれるサービス産業について学ぶことで「サービス産業」が時代の変化とともに生まれていくことを学んで行きます。	
授業の概要	講義を主体にします。教材はレジュメ、各種資料、ビデオなど。講義は①前回の復習　②今日の名言　③授業テーマと資料　④DVDや画像の紹介　⑤振り返りレポートの作成という内容で進めます。 一方的な講義にならないようにできる限り質問を交えながら授業を進め、学生諸君が自ら考える内容にしていきます。 また自発的な発言を重視しており、双方向の授業と学生諸君の討議についても授業に組み込みます。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	該当なし
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	本授業に関する実務経験として、百貨店、婦人服専門店における営業、販売促進、商業施設開発、グループ企業の再建経験を有す。またコンサルタント会社における経営指導経験、食品業(東証1部)における上場担当取締役、管理本部長としての経験、内装会社におけるフランチャイズ展開企業支援経験、アミューズメント企業における商圏開発経験、個人事業主としての起業経験を有す。	

○その他

双方向授業とは、教員と学生が双方で対話をしながら授業を展開する形態のことである。そのメリットしては「コミュニケーション能力の向上である」問題に対して、深く考え、伝える、巻き込むなどの力を身に付ける。さらに、他者の意見を聞く、傾聴力も身に付ける。

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 日本のサービス産業（Japanese Service Sector ）　授業コード:E040201
担当教員: 橋本　堅次郎

学修内容

1. オリエンテーション
授業の開始にあたり、大学生であることの意義や今後のサービス産業のみならず学生諸君へ重要なインパクト与える知識社会の到来について学んでいきます。個人として新しい時代にどのように対処していくべきかに一緒に考えて行きます。

予習: 外部環境に変化についての事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

2. サービス産業とは何か
サービス産業の分類方法、事業所数、従業者数などのデータから、なぜサービス産業は成長したのか。また伸びているサービス産業について学びます。レポートでは知っているサービス産業についてアンケートを実施します。

予習: サービス産業とは何かについての事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

3. サービス産業の盛衰
ライフサイクルの考え方の基本を学ぶことで産業の盛衰について考えます。ライフサイクルが様々な場面で影響を与えることを小売業を事例に学びます。

予習: ライフサイクルとその事例についての事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

4. サービス産業事例① 「シェアリングエコノミー」
最初のサービス産業の事例として「シェアリングエコノミー」を取り上げます。新しいサービス産業が生まれる背景とは何か。そして新しいサービス産業が今後、どのような展開をして行くかについて学びます。

予習: シェアリングエコノミーについての事例を調べる（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

5. サービス産業事例② 「コーヒー産業」
既存の産業でも新しいアイデアや既存のサービスの発掘なので新しい流れを生み出すことができることを学びます。喫茶店からカフェ、コンビニコーヒーそしてサードウエーブコーヒーについて関あげて行きます。

予習: コーヒー産業について事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

6. サービス産業事例③ 「運輸」(空運)
運輸は昔からサービス産業ですがイノベーションによって変化している産業です。その事例としてLCC（格安航空会社）を取り上げ、業界マップの中での位置づけ、既存の運輸との競争について学びます。

予習: 空運について事前の業界研究（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

7. サービス産業事例④ 「健康増進産業」
時代背景や国の政策によっても産業は発達します。少子高齢化、国の産業政策によって今後の成長が期待される「健康増進産業」（ヘルスケア産業）について学びます。

予習: 健康増進産業についての事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

8. 中間のまとめと質問への返答
今までの授業の中ででた質問に答える形で様々な話題の提供を行います。

予習: 7回の授業での質問をまとめる（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 日本のサービス産業（Japanese Service Sector ）　授業コード:E040201
担当教員: 橋本　堅次郎

学修内容

9. サービス産業事例⑤ 「IT産業」(クラウドサービス)
技術の発達により様々なサービス産業は生まれます。IT産業の中でクラウドサービスを取り上げ、技術革新への取り組みで企業間競争を生まれ新しいサービスが生まれることを学びます。

予習: IT産業、特にクラウドサービスについて（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

10. サービス産業事例⑥ 「IT産業」(ネットサービス)
技術の変化によって生まれる負の部分。例えばフェイクニュースを取り上げ産業が成長する過程での負の側面を取り上げます。またARなどの技術の可能性についても学びます。

予習: ネットサービスにおける負の側面について事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

11. サービス産業事例⑦ 「小売業」
小売業を取り上げ、産業の浮き沈みついて学びます。百貨店、スーパーマーケット、コンビニの市場規模を比較しなぜ小売業の栄枯盛衰が起こるのかについて学びます。

予習: 小売業に関しての業界研究（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

12. サービス産業事例⑧ 「フランチャイズシステム」
新しい産業が発展するには急速に伸ばすためのシステムが必要です。小売業を急速に発展させる原動力になった「フランチャイズシステム」について学びます。またフランチャイズシステムの負の側面についても学びます。

予習: フランチャイズシステムについての事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

13. サービス産業事例⑨ 「フリーモデル」
時代背景と技術の進展、顧客の価値観、ライフスタイルの変化によって生まれた「フリーモデル」について「無料のネット学校」をテーマに学びます。

予習: フリーモデルとは何か（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

14. サービス産業の言葉
サービス産業を考える上で重要な言葉について学びます。参入障壁やライフスタイル、キャズムなどの言葉について理解を深めて行きます。

予習: サービス産業について知りたい言葉の事前学習（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

15. まとめ
非常に幅広いサービス業ですが、全14回のまとめをすることで知識の定着化と考察力を高めます。

予習: 14回の授業で印象に残った授業についてレポート作成（約2.0h）
復習: 授業レポート作成・提出（約2.0h）

16. 期末試験
授業で配布したプリントのみ持ち込み可。

予習:
復習: